



## みどろメロディー 通信 NO.20

区長 筋原章博のコラム

今年度も港区のまちづくりは、①「区民主体」、②「安全・安心」、③「福祉・健康」、④「教育・子育て」、⑤「にぎわいづくり」の5つの柱で進めます。中でも、⑤「にぎわいづくり」で大切なのが産業創出です。観光やイベントに加え、創業によって区内に人が多く訪れ居住し、企業もお店も元気になることが、全てのまちづくり活動を支える土台となります。

港区では、昨年、「ベンチャー企業や研究者のアイデア」と「町工場の技術力」で新産業を創業する拠点「ガレージ・

ミナト」が開設され、ここから海底探査プロジェクトや野球のバッティング練習機器の新製品が生まれています。また、区内のものづくり企業が築港小学校6年生にアイデアを出してもらい、日頃は中で遊べて地震時に避難できる木製シェルターや、手に装着してボールを打つ新しい球技の運動器具を開発し、これらは新聞をはじめメディアに大きく取り上げられ、産業創出の機運が高まっています。

加えて、大阪万博やIRの期待で港区の注目度が高まってきた事も新聞報道されるなど、港区は次の発展に向けてのスタート台に立っています。このチャンスを逃さず「暮らして楽しい」「遊んで楽しい」「働いて楽しい」まちづくりに全力を尽くしますので変わらぬご支援をお願い申し上げます！